

学校だより 浅海



2024
11

松山市立浅海小学校
2024.11.5

「実りの秋」となるように



校長 宮内 幸泰

朝夕とても涼しくなり、日中もとても過ごしやすくなりました。10月もたくさんの学校行事や地域行事がありましたが、子どもたちは、どの行事にも常に自分の持てる力を十分発揮して取り組んでいます。

学校行事では、松山市小学校総合体育大会（陸上の部）がニンジニアスタジアムで行われ、出場した選手は、大きなスタジアム、大勢の人の前で、緊張した中でも、日ごろの練習の成果を生かして、自己ベストを出すなど、立派に競技を行いました。



地域行事では、浅海地区のみなさんが一体となる秋祭りにも参加させていただき、「浅海子ども獅子舞」を発表させていただきました。だんじりのかきくらべでは、大人の方がだんじりをかき、子どもたちがその上に乗り、とても華やかなかきくらべも見させていただきました。地域の方から、「北条地区で大人がだんじりをかいて、その上に子どもが乗っているのは浅海だけ。」という話をお伺いしました。また、風早にぎわいレトロまつりでは、放課後子ども教室「浅海オレンジっ子クラブ」の先生方にお世話になって、5・6年生が、かわいいダンスと浅海小学校の150周年の取り組みを発表してくれました。



浅海っ子は、大変多くの地域の方々からとても大切に思っただけいているのだなと思うと同時に、そのような環境の中で育てている浅海っ子を預かっている学校も責任をもって、しっかり育てなくてはいけないと改めて身が引き締まる思いがしました。

先日の朝会で、秋は「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」というように、何を取り組むにも爽やかな季節であることを話しました。そして、この秋に自分を成長させる目標を1つ決めて、「実りの秋」にするために一人一人が「実りの秋宣言」をしました。子どもたち一人一人の目標は、自分たちの目に留まるように各教室に掲示して取り組んでいます。22名全員がこの秋に「自分が成長した。実りの秋になった。」と言えるように頑張りたいと思います。



最後になりましたが、PTA 奉仕作業では、休日にもかかわらず早朝より、浅海公民館長安永好男様をはじめ多くの地域の方々、保護者の方々に参加していただき、実施することができました。普段、教職員や子どもたちだけではできないところ作業していただき、学校がとてもきれいになりました。ありがとうございました。

今後とも22名の浅海っ子の笑顔が輝き、ともに伸びていけるように学校教育に全教職員で力を合わせて取り組んでいきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

人権教育参観日

10月4日(土)は、人権教育参観日でした。各学級での道徳科の授業を参観した後、元愛媛県立学校人権・同和教育推進主任の繁柘義一先生に「いのちの根っこにある人権～ことほぎの心～」と題してコンサートをしていただきました。児童・保護者・地域の方々と一緒に人権について考える貴重な一日となりました。



全校遠足

11月1日(金)は、遠足でした。ふるさとの海をさらに愛する心を育てるというねらいのもと、長浜高校水族館に行ってきました。長浜高校の2名の先生の説明を受けながら、飼育されている生き物や展示物を見学しました。卵の状態のくらげから大きくなったものまで順番に展示されていました。それらを、目を丸くして子供たちは食い入るように見ていました。亀、フグ、カクレクマノミ、ナマズにウナギとたくさんの生き物がいてとても楽しい時間を過ごすことができました。

